

活動報告書

子ども体験教室 フロンティアコース 2クラブ合同

第4回 テント泊チャレンジ 発揮せよ！本気のチーム力

実施日時：2018年10月27日(土)～28日(日)

会場：神奈川県立愛川ふれあいの村(神奈川県愛甲郡)

＜活動のねらい＞

●これまで身に着けたスキルやチームワークをすべて発揮し、自分たちで定めた目標を達成する。

＜プログラムの構成要素＞

自ら解決する力 ★★★★★
仲間と協力する力 ★★★★★
個を発揮する力 ★★★



「秋晴れ」という言葉がピッタリの好天の中、1年間でも特に大きなチャレンジを迎えました。これまで取り組んできた火起こしなどのキャンプスキルとチーム力の総決算として臨む第4回。キーワードは「自分たちにとって最高のキャンプ」を「自分たちのチカラ」で作りますことです。



「自分たちにとって最高とは？」お互いの気持ちや考えをグループ内で分かち合い、活動スタートです。まずはテント設営から。夜は冷える愛川ふれあいの村、正しく設営しないと快適な生活は送れません。一つずつ確認しながら、着実にテントを設営していきます。



今回は2食分で使える薪などの資材数に、制限がある中での食事づくり。初日はどの班、もこれまでの集大成に相応しい時間となりました。最大のチャレンジである火起こしを筆頭に、役割分担や声掛けなどで多くの「最高！」が見られ、各班の成長やチーム力を十分に感じられることができました。



2日目のチャレンジは、自分たちで考えたスケジュールで取り組むこと。「時間通りだよ！」「ちょっと遅れた！頑張ろう」そんな声が朝から聞こえてきます。気が付けば火起こしもバッチリ成功！お見事です。



複数の班が計画よりも早く片づけを終わるなど、どの班も計画以上の時間を過ごすことができた2日目。2日間の充実度も、自分たちで描いた「最高」に近いものになった様子です。そして一緒に活動しているキャンプカウンセラーから見て、一人ひとりの得意なことやグループの良い所が十分に発揮されたと感じています。これが集大成としての大きな成果。次回は30kmに向けてさらに個々や班の良い所を増やし、発揮できることを目指していきます。